

三階ネギ守らん会

宝達志水町

能登の最高峰宝達山の里山から
幻の伝統野菜を届けます

■取り扱っているもの

品 目	出荷時期	生産量 (年間)
・三階ねぎ	3月末～4月末 6月上旬～7月末 10月～11月中旬 ※天候によって、出荷を中止することがあります。	800kg



■セールスポイント

「三階ねぎ」は宝達志水町新宮集落で明治初期から栽培されている伝統野菜です。

三階ねぎは、春に「ねぎ坊主」にあたる部分に櫓やぐらのような5～6本の子ねぎをつけることから、全国的には「やぐらねぎ」とも呼ばれています。

1本ねぎに比べ、細くて柔らかく、甘みが多く、薬味や酢の物などに適しており、雪解け後に伸びた新葉を3月～4月に、櫓が終わった後に分けつけた葉を6月～7月に、春に植え付けたものを秋に収穫できます。

現在平均年齢75歳の高齢者11名が約10aで栽培しており、栽培方法やレシピの研究・開発を行う等、地域の直売所を中心に100g～150gの小袋で出荷しており、お客さまから好評を得ています。

代表 山本 次男 (やまもと つぐお)
事務所 〒929-1404 石川県羽咋郡宝達志水町新宮カ66-2
TEL 0767-29-2817
事務局(柴田 捷)
TEL 0767-29-2026
Fax 0767-29-3366